平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月10日

上場会社名　株式会社 フジコー　　上場取引所　大
コード番号　3515　URL　http://www.fujico-jp.com
代表者　（役職名）代表取締役社長　（氏名）野添　誉之
問合せ先責任者（役職名）取締役 総務本部長　（氏名）西脇　敬　TEL 072-772-1101

四半期報告書提出予定日　平成24年8月10日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

（百万円未満切捨て）

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績（平成24年4月1日～平成24年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	2,015	5.8	△44	―	△34	―	△30	―
24年3月期第1四半期	1,904	△20.7	13	△79.7	28	△64.0	13	△66.2

（注）包括利益　25年3月期第1四半期　△38百万円　（―%）　24年3月期第1四半期　10百万円　（13.3%）

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	△6.64	―
24年3月期第1四半期	2.81	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	12,651	8,889	70.3
24年3月期	12,952	8,988	69.4

（参考）自己資本　25年3月期第1四半期　8,889百万円　24年3月期　8,988百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	―	0.00	―	13.00	13.00
25年3月期	―				
25年3月期（予想）		0.00	―	13.00	13.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年 3月期の連結業績予想（平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,300	3.7	90	134.9	120	75.9	65	110.3	13.94
通期	9,600	11.7	350	―	430	266.7	245	―	52.56

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 有
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	5,000,000 株	24年3月期	5,000,000 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	338,512 株	24年3月期	338,512 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	4,661,488 株	24年3月期1Q	4,661,856 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 ……2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 ……2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 ……2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 ……3
２．サマリー情報(注記事項)に関する事項 ……3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 ……3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ……3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 ……3
３．継続企業の前提に関する重要事象等の概要 ……3
４．四半期連結財務諸表 ……4
（１）四半期連結貸借対照表 ……4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 ……6
四半期連結損益計算書 ……6
四半期連結包括利益計算書 ……7
（３）継続企業の前提に関する注記 ……8
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 ……8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間における日本経済は、震災復興需要を背景とした、緩やかな持ち直しの動きが見られたものの、欧州債務危機の長期化による世界経済の停滞、円高の進行等があり引き続き厳しい環境で推移いたしました。

このような状況のもと、当社グループとしましては、今後の如何なる環境変化にも対応して、持続的発展を遂げられるよう、全力を使って付加価値を創出し、社会に貢献するとの事業運営の基本方針を掲げ、全社一丸となって実践に当たってまいりました。

これらの結果、当第１四半期連結累計期間における業績につきましては、売上高は20億15百万円（前年同四半期比105.8%）、営業損失は44百万円(前年同四半期は営業利益13百万円）、経常損失は34百万円（前年同四半期は経常利益28百万円）となりました。

なお、四半期純損失につきましては、30百万円（前年同四半期は四半期純利益13百万円）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

環境・エネルギー資材

世界規模で重要性が高まる環境・エネルギー分野において、ユーザーとの連携強化及び新製品の投入による売上増加に積極的に取り組みましたが、主要納入先の生産調整等により販売は低調に推移しました。その結果、環境・エネルギー資材事業では、売上高は３億２百万円（前年同四半期比65.4%）セグメント利益は37百万円（前年同四半期比61.9%）となりました。

工業資材

OA機器用、各種産業用資材ともに市況は停滞しており、主要納入先の生産調整等により販売は低調に推移しました。その結果、工業資材事業では、売上高は７億58百万円（前年同四半期比90.8%）セグメント利益は１億22百万円（前年同四半期比129.7%）となりました。

建装・自動車資材

各種カーペットについては、震災の影響で減少していた各種展示会やイベントの需要が徐々に回復し、販売は好調に推移しました。また、自動車資材については、新規品の受注等により販売は好調に推移しました。その結果、建装・自動車資材事業では、売上高は８億16百万円（前年同四半期比175.8%）セグメント利益は68百万円（前年同四半期比142.2%）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

資産・負債及び純資産の状況

当第１四半期連結会計期間末における財政状態につきましては、総資産が126億51百万円と前連結会計年度末に比べて３億１百万円の減少となりました。これは主に、受取手形及び売掛金で１億34百万円、製品及び商品で71百万円、建設仮勘定で１億３百万円それぞれ減少したことによるものであります。

負債の部は、37億61百万円となり、前連結会計年度末に比べて２億２百万円減少となりました。これは主に支払手形及び買掛金が１億80百万円減少したことによるものであります。

純資産の部は、88億89百万円となり、前連結会計年度末に比べて98百万円減少となりました。これは主に、利益剰余金が91百万円減少したことによるものであります。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、平成24年５月18日に発表しました通り変更はありません。

なお、業績予想は現時点で入手された情報に基づき判断した予想であり、潜在的リスクや不確実性が含まれております。従いまして、実際の業績は様々な要因により上記の予想とは異なることがあります。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（有形固定資産の減価償却方法の変更）

当社及び国内連結子会社の有形固定資産（建物及びリース資産については定額法）の減価償却方法について、従来、定率法を採用しておりましたが、当第１四半期連結会計期間より定額法へ変更しております。

当社が平成23年度から随時取り組んでいる大型設備投資（石岡工場新ライン設置、一関工場新設等）は、技術的・経済的な陳腐化リスクが少なく、長期安定的な使用が見込まれております。これらの設備が今年度より順次本格稼働することを契機に、有形固定資産の減価償却方法を検討した結果、既存設備においても修繕費等の維持コストも毎期平準的に発生しており安定的に使用されていることと、技術的・経済的陳腐化リスクも少ないことから、より適正な期間損益を算出するために減価償却費を毎期均等化して計上する定額法の方が収益との合理的な対応を図ることができると判断したことによるものです。

この変更に伴い、従来の方法と比較して、当第１四半期連結累計期間の営業損失、経常損失及び税金等調整前四半期純損失はそれぞれ13,326千円減少しております。

３．継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

４．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,441,753	2,144,422
受取手形及び売掛金	3,038,503	2,903,933
有価証券	69,865	26,065
商品及び製品	1,198,247	1,126,537
仕掛品	240,982	260,387
原材料及び貯蔵品	380,322	397,342
繰延税金資産	76,327	102,313
その他	89,980	121,763
貸倒引当金	△340	△267
流動資産合計	7,535,642	7,082,499
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,656,249	2,674,155
減価償却累計額	△1,429,460	△1,447,563
建物及び構築物（純額）	1,226,788	1,226,592
機械装置及び運搬具	5,652,354	5,863,879
減価償却累計額	△5,038,662	△5,012,138
機械装置及び運搬具（純額）	613,691	851,740
土地	1,154,826	1,154,826
建設仮勘定	258,202	155,084
その他	289,222	291,389
減価償却累計額	△233,178	△235,509
その他（純額）	56,043	55,879
有形固定資産合計	3,309,552	3,444,122
無形固定資産		
のれん	132,196	125,586
その他	89,619	88,772
無形固定資産合計	221,815	214,359
投資その他の資産		
投資有価証券	909,307	934,072
繰延税金資産	230,330	227,986
その他	775,375	776,851
貸倒引当金	△29,522	△28,509
投資その他の資産合計	1,885,490	1,910,401
固定資産合計	5,416,858	5,568,883
資産合計	12,952,501	12,651,382

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年６月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,575,025	1,394,947
短期借入金	350,000	350,000
1年内返済予定の長期借入金	122,715	120,263
未払法人税等	38,012	18,948
未払費用	80,034	84,727
賞与引当金	141,347	83,588
その他	183,707	281,734
流動負債合計	2,490,842	2,334,209
固定負債		
社債	350,000	350,000
長期借入金	340,348	311,710
退職給付引当金	654,071	638,670
その他	128,830	127,226
固定負債合計	1,473,249	1,427,607
負債合計	3,964,092	3,761,816
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,716,300	1,716,300
資本剰余金	1,599,813	1,599,813
利益剰余金	5,903,158	5,811,603
自己株式	△221,455	△221,455
株主資本合計	8,997,815	8,906,261
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	48,931	33,966
為替換算調整勘定	△58,338	△50,662
その他の包括利益累計額合計	△9,406	△16,695
純資産合計	8,988,409	8,889,566
負債純資産合計	12,952,501	12,651,382

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）
売上高	1,904,814	2,015,978
売上原価	1,526,446	1,636,220
売上総利益	378,367	379,757
販売費及び一般管理費	364,759	423,841
営業利益又は営業損失（△）	13,608	△44,083
営業外収益		
受取利息	1,148	2,098
受取配当金	3,858	3,097
不動産賃貸料	20,087	20,427
その他	3,912	3,180
営業外収益合計	29,005	28,804
営業外費用		
支払利息	2,713	3,957
売上割引	1,999	1,644
不動産賃貸原価	1,858	1,853
為替差損	7,105	8,779
その他	871	2,888
営業外費用合計	14,547	19,122
経常利益又は経常損失（△）	28,066	△34,402
特別利益		
受取保険金	3,475	－
特別利益合計	3,475	－
特別損失		
固定資産除却損	417	162
特別損失合計	417	162
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	31,124	△34,564
法人税、住民税及び事業税	2,276	15,552
法人税等調整額	15,762	△19,161
法人税等合計	18,039	△3,609
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	13,085	△30,955
少数株主利益	－	－
四半期純利益又は四半期純損失（△）	13,085	△30,955

四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	13,085	△30,955
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5,832	△14,964
為替換算調整勘定	2,768	7,676
その他の包括利益合計	△3,063	△7,288
四半期包括利益	10,021	△38,243
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	10,021	△38,243
少数株主に係る四半期包括利益	－	－

（３）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません.